



緊張感と一体感 はじめての文化祭



10月21日(月) 学年リハーサル後の 学年合唱練習風景



10月24日(木) 学年文化祭 1年生の部
ドキドキの文中中学校生活初の文化祭。
学年リハーサル時には「間に合うのか？」と不安なクラスもありました。リーダーの呼びかけ、担任の先生の叱咤激励。頑張る仲間の雰囲気
がスイッチを入れてくれました。

優秀賞は8組。4組。

選ばれなかったクラス、特にリーダー、指揮者、伴奏者のみなさんは複雑な気持ちで発表を聞

いたことと思います。けれど、悔しい思いを感じることができたなら、クラスも自分もまだまだ前に進めます。

学年合唱「地球儀」は今まででいちばんの歌唱でした。学年文化祭の講評でも伝えたように、保護者の方の聴き入る顔が印象的でした。大切な人のことを思い浮かべたり、戻らない日々のことを思い浮かべたり……。君たちの合唱には、技術を超えた「心を動かす力」があります。1年後、2年後が楽しみです。

合唱はこの文化祭でひとまずおしまいです。みんなで力を合わせることの「大変さ」、それを越えたところにある「楽しさ」「喜び」。みんなのために自分ができること。みんながいることで自分ができること。この取り組みで学んだことを、これからの生活で大切にしていましょ。

10月25日(金) 全校文化祭
コロナウィルス感染拡大の影響もあり、数年ぶりに開催された全校文化祭。

学年優秀賞の2クラスはどちらも立派に学年代表の責任を果たしてくれました。
生で聴く先輩たちの合唱は迫力がありましたね。特に学年合唱「Replay」はドラマチックで、圧倒的でした。素晴らしいお手本を見せてくれました。すぐには無理だけれど、いつかは先輩たちのように……。



全校文化祭もうひとつのハイライト。
吹奏楽部の演奏。
アンコールの「Bling-Bang-Bang-Born」も良かったですが、吹奏楽の魅力を見せつけてくれたのが「We Are Confidennce Man」。体育館に炸裂する爆音、自然と身体が動き出すグルーブ感。
合唱とはまた違う、音楽のエンターテインメント性を味わうことができました。



そして……
最優秀賞、連合音楽会出場は3年2組。
「Cantare ～歌よ大地に響け～」

大久保北中学校の代表として頑張ってきてください!!

この文化祭でも準備片付けに委員会、生徒会執行部の人たちが活躍してくれました。会場のシート、椅子は1年8、9組そして7組の皆さんが用意してくれました。ありがとう。

(展示作品写真、感想などは
次号以降に掲載予定です。)

